



夢に向かって泳ぐ背中に、 「がんばれ！」のエール

MOROYAMA PHOTO SNAP NEWS

リオデジャネイロオリンピック
瀬戸大也選手壮行会

4月24日、ウィズもろやまでリオデジャネイロオリンピック瀬戸大也選手壮行会を開催しました。

瀬戸選手と、コーチの梅原孝之さんを招き、会場に集まった約600人からの応援の声や花束、フォークデュオ・サスケの2人からの「エールソング」などを贈りました。

瀬戸選手は、壇上でリオ五輪での活躍を誓い、壮行会終了後には「毛呂山町の皆さんに集まっていただき、こんなに地元から応援していただいているんだと感じました。すごく暖かく感じる会でした」と話していました。



①瀬戸選手の出身校、町立泉野小学校・毛呂山中学校の児童・生徒から花束ともろ丸くんぬいぐるみを贈呈、②堀江快治毛呂山町議会議長と客席からの「がんばれ・がんばれ・大也！」のエール、③瀬戸大也選手の挨拶、④梅原孝之コーチの挨拶、⑤瀬戸選手と同じ「もろやま町観光大使」を務めるサスケの2人から歌のプレゼント、⑥ロビーで実施した応援メッセージの寄せ書き、⑦町内の小・中学生から瀬戸選手への質問コーナー

爽やかな汗を流そう

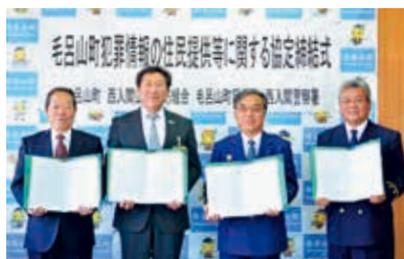
スポーツ健康フェア 2016

5月8日、総合公園でスポーツ健康フェア2016を開催しました。子どもから大人まで楽しめる、グラウンドゴルフや健康体操、元日本代表選手が指導するバレーボール教室など、さまざまなスポーツに挑戦。参加者たちは、真っ青な五月晴れの1日に、爽やかな汗を流して楽しみました。



4つの目線で住民を守る

「毛呂山町犯罪情報の住民提供等に関する協定」を締結



4月11日、西入間警察署、西入間広域消防組合消防本部および毛呂山町区長会と「毛呂山町犯罪情報の住民提供等に関する協定」を締結しました。4者が連携して犯罪情報の提供・注意喚起を行い、地域住民を犯罪被害から守ります。

AEDをもっと身近に

「地域ささえあい自動体外式除細動器貸出協力事業者協定」を締結



西入間広域消防組合では、管内事業所の協力を得て、平成28年4月1日から「地域ささえあい自動体外式除細動器貸出協力事業者制度」の運用を開始しています。5月10日に協定を締結し、町内では25か所の事業所の協力のもと、救命率・社会復帰率の向上を目指します。

給水の安全・安心を確保

「緊急時相互連絡管の設置に関する協定」を締結



3月28日、坂戸、鶴ヶ島水道企業団と「緊急時相互連絡管の設置に関する協定」を締結しました。毛呂山町と坂戸市の市町境の一部に連絡管を設置し、災害や事故の発生時に水道水を相互に融通することで、給水の安定性を確保します。

奥武蔵の新緑を満喫

第5回新緑の奥武蔵もろやまトレイルラン



4月17日、総合公園発着で新緑の奥武蔵もろやまトレイルランが開催されました。トレイルランは林道などの未舗装道路を走るマラソンで、初夏の爽やかな新緑とハードな高低差が魅力の大会です。約950人が参加し、会場周辺はランナーでいっぱいになりました。